



登場人物



四日市の翔 (京本政樹)
どこから来たのか誰も知らない。必殺技は「独楽」と「手拭いぐるぐる巻き」。



四日の市 (泉谷しげる)
もみじ谷で暮らす名医。四日市萬古焼を愛する人情家。趣味は盆栽。



ナユ (風谷南友)
四日市で暮らす美しい町娘。前作から登場するヒロインで、四日市の翔に心ひかれてる。



こにゅうどうくん (こにゅうどうくん)
妖怪の男の子。四日市の翔に憧れて、赤い手ぬぐいを身につける。



ミホコ (山広美保子)
病の父を助けるために「願い石」を持ち出そうとして、石の怒りを買ってしまう。



アツシ (山中敦史)
ミホコの父。枕元に並んだごちそうが全く食べられないほど弱っている。

見どころ①
前作より内容がパワーアップ

平成30年に公開された「必見 四日市」の続編である今作。前作にも登場した京本政樹さん、風谷南友さん、こにゅうどうくんに加えて、泉谷しげるさん、山広美保子さん、山中敦史さん（四日市市出身）が出演しています。

撮影は令和元年10月に2日間かけて行われました。今作は、3分28秒だった前作に比べて登場人物が増え、さらにストーリー性により重点を置いたことで、前作よりも3倍近く長い作品となっています。



見どころ②
四日市の名所や地場産品が登場

前作のロケ地は博物館や泗翠庵など中心市街地がメインでしたが、今作ではもみじ谷や足見田神社、四日市スポーツランドなど、水沢・桜地区を中心に撮影が行われました。作

中では、四日市サイクル・スポーツ・フェスティバルを想起させる場面やお諏訪おどりの場面などがあります。



また、ミホコの父を看病するシーンでは、四日市とんてきや大矢知手延素麺、ながもち、かぶせ茶、四日市萬古焼が登場しますので、四日市を代表する地場産品にもご注目ください。



「続・必見 四日市」絶賛公開中

映像へは、市ホームページやよっかいちフィルムコミッションホームページ (<https://yokkaichi-fc.jp>) からアクセスできるほか、映画館のシネアドでも放映する予定です。ぜひご覧ください。



未来に羽ばたく1・2・3 四日市! 四日市市制123周年

- 出展団体 -

四日市は今年、市制施行123周年

本市は令和2年8月1日に市制施行123周年を迎えます。キャッチコピーは「未来に羽ばたく1・2・3 四日市!」。123周年記念事業としてさまざまな取り組みを進めていきます。その中でも目玉の一つが、5月16日・17日に開催する「2020東海・北陸B-1グランプリ in 四日市」です。

B-1グランプリはこんな大会

正式名称は、「ご当地グルメでまちおこしの祭典! B-1グランプリ」。B-1のBは地域BRAND (ブランド) という意味で、「日本最大級のまちおこしイベント」と認知されています。食べ物を売るだけでなく、ご当地グルメを通じて自分たちのまちを知ってもらうための大会です。今後の号外でもB-1グランプリについてお伝えしていきます。

三重県5団体



愛知県3団体



岐阜県2団体



静岡県5団体



福井県1団体



ゲスト4団体(過去大会ゴールドグランプリ受賞団体)



20地域のまちおこし団体が、宿場四日市に集結!

ご当地グルメでまちおこしの祭典!

来たらのええやん!
食べたらのええやん!

2020 5/16 土 17 日 10:00 - 16:00

入場無料

会場 四日市市三滝通り周辺



東海・北陸
B-1グランプリ®
in YOKKAICHI 四日市

